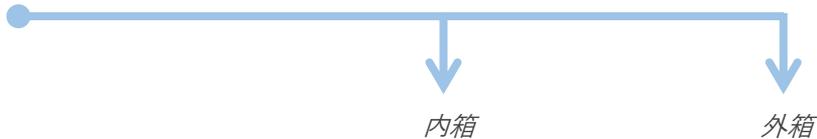


マウス搬出の準備に関するご案内

弊社ではお預かり動物（マウス）の輸送に GSS（Gnoto Safe Shipper）という輸送箱を使用しております。お客様の施設より動物をお引き取りする際には、組立て前の輸送箱を事前にお送りいたします。下記手順に沿って組立てていただき、動物を梱包・搬出頂けますようお願いいたします。清浄度の保持、動物の逃走防止ならびにカルタヘナ法への対応も含まれておりますので、手順通りに梱包・搬出頂けますようお願い申し上げます。

➤ 輸送箱の事前送付と注意事項

- 内箱および外箱はそれぞれダンボールに梱包した状態でお送りします。



- 内箱は 4 箱/パックでパッキングされています。
- 内箱は γ 線照射で滅菌されています。
- 外箱は 10 箱/ダンボール箱で梱包されています。
- 外箱は滅菌されていません。

GSS 輸送箱 1 セット



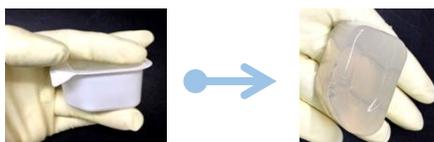
- GSS 輸送箱は、ダンボール素材の外箱 1 つとポリプロピレン素材の内箱 2 つで、構成されています。

〔 外箱（サイズ 750mm×675mm）
内箱×2 個（サイズ 300mm×190mm） 〕

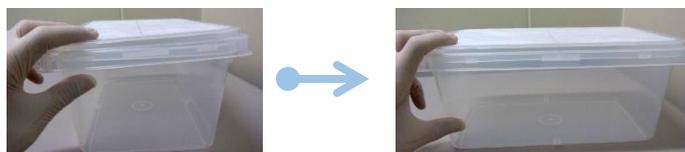
➤ 動物の梱包について



- 滅菌済みの床敷きをご用意の上、輸送箱内へ充分量を入れてください。（床敷きは木製チップおよび紙チップのいずれでも結構です）



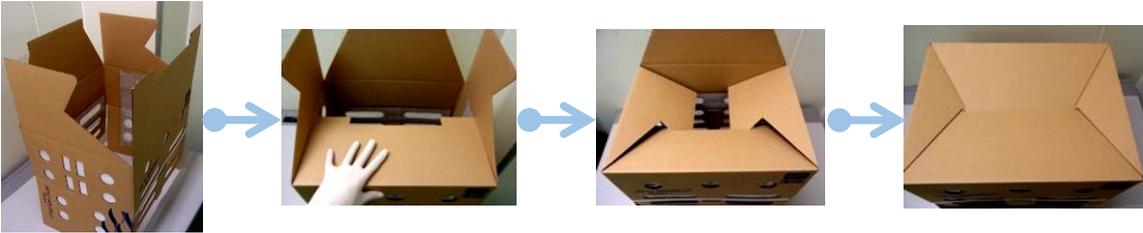
- 輸送時に給水用の寒天を同封させて頂く場合がございます。寒天は、完全に中身を出した状態で、輸送箱へ入れてください。



- 内箱の 4 辺にはツメがついていますので、閉じる際には全てのツメをはめてください。動物の尾や肢を挟まないようご注意ください。

➤ 輸送箱の組立てと内箱の収容について

1. 底面を上にして図のように組立ててください。組立て後に上下反転させます。



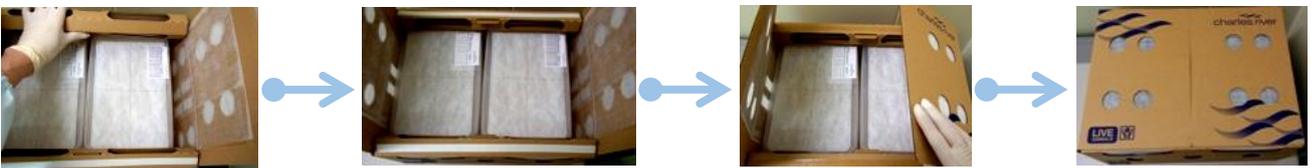
2. 内箱に収容動物の情報を記載してから、外箱へ収容（2個ずつ）してください。

※ 収容動物の情報：系統名、性別、匹数、誕生日、遺伝子型、個体識別方法など

※ 空箱のままでも内箱は必ず2箱収容してください。



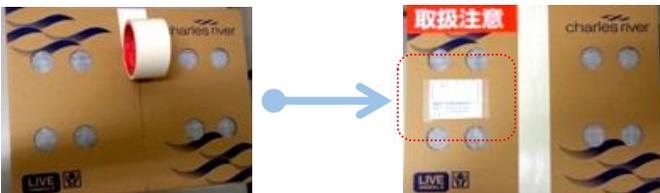
3. 長辺2つを内側に折り込み、両面テープを剥がしたのちに、フタを閉めてください。



4. 中央をガムテープなどで閉じて、外箱にも収容動物の内容を必ず記載してください。

※ ラベル等で、覗き穴やフィルターを覆わないようにご注意ください。

※ 取扱注意のシールは、輸送箱に貼り付けた状態でお送りしております。



➤ 備考

GSS 輸送箱の内箱はオートクレーブ滅菌できません。また再利用もできませんので、ご注意ください。

弊社から動物（マウス）を納品する際にも、GSS 輸送箱を使用しております。